

京都・らくご博物館【冬】

〜早春寄席〜

令和四年二月四日（金）

VOL.61

『宿屋町』

桂 弥 壺

『まくらがでできるまで』

桂 小 鯛

『花筏』

桂 歌之助

『強情』

桂 ひろば

『愛宕山』

桂 吉 弥

京都・らくご博物館【夏】

～納涼寄席～

令和三年七月十六日（金）

VOL.60

『商売根問』

桂 慶治朗

『親子酒』

桂 小鯛

『骨つり』

桂 宗助

『大安売り』

桂 米紫

『帰り俤』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【春】

〜新緑寄席〜

令和三年五月二十一日（金）

『狸の賽』

桂 二 豆

『犬の目』

桂 佐ん吉

『がまの油』

桂 出丸

『さかさま盗人』

桂 紅雀

『本能寺』

桂 米團治

京都・らくご博物館【冬】

～早春寄席～

令和三年二月二十六日（金）

VOL.58

『道具屋』

桂 米 輝

『もぎとり』

桂 吉の丞

『御公家女房』

桂 よね吉

『金釣り』

桂 団 朝

『ワニ（桂三枝作）』

桂 塩 鯛

京都・らくご博物館【秋】

〜錦秋寄席〜

令和二年九月十八日（金）

VOL.57

『ろくろ首』

桂 弥つこ

『癩の合薬』

桂 二乗

『替り目』

桂 南天

『お血脈』

桂 佐ん吉

『片棒』

桂 文之助

京都・らくご博物館〔春〕

新緑寄席〜中止

令和二年五月十五日（金）

VOL.56

『
』

桂 弥つこ

『
』

桂 二乗

『
』

桂 南天

『
』

桂 佐ん吉

『
』

桂 文之助

京都・らくご博物館〔冬〕

～早春寄席～中止

令和二年二月二十八日（金）

VOL.55

『
』

桂 米 輝

『
』

桂 吉の丞

『
』

桂 団 朝

『
』

桂 よね吉

『
』

桂 塩 鯛

京都・らくご博物館【秋】

〜錦秋寄席〜

令和元年十一月十五日（金）

『つる』

桂 二葉

『竹の水仙』

桂 歌之助

『猫の忠信』

桂 米左

『禁酒関所』

桂 わかば

『植木屋娘』

桂 春若

京都・らくご博物館【夏】

く納涼寄席く

令和元年八月九日（金）

VOL.53

『看板の^{ピン}一』

桂 團治郎

『必殺仕分人』

桂 そうば

『算段の平兵衛』

桂 かい枝

『青菜』

桂 まん我

『船弁慶』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【春】

〜新緑寄席〜

令和元年五月二十四日（金）

VOL.52

『真田小僧』

桂 慶治朗

『牛ほめ』

桂 鯛蔵

『代書』

桂 南天

『ふぐ鍋』

桂 ちようば

『はてなの茶碗』

桂 米二

京都・らくご博物館【冬】

く立春寄席く

平成三十一年二月八日（金）

VOL.51

『動物園』

桂 優々

『持参金』

桂 ひろば

『一文笛』

桂 ざこば

『厩火事』

桂 米紫

『佐々木裁き』

桂 千朝

京都・らくご博物館【秋】

〜錦秋寄席〜

平成三十年十一月九日（金）

VOL.50

『犬の目』

桂 弥っこ

『狸の化寺』

桂 ひろば

『幸助餅』

桂 団朝

『試し酒』

桂 吉弥

『源太と兄貴』

笑福亭 仁智

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

平成三十年八月三日（金）

VOL.49

『ちはやふる』

桂 米 輝

『いらち傳』

桂 佐人吉

『蛇含草』

笑福亭 松喬

『鯛 桂三枝作』

桂 あさ吉

『四屋敷』

桂 米團治

京都・らくご博物館【春】

〜新緑寄席〜

平成三十年五月十一日（金）

VOL.48

『時うどん』

桂 弥太郎

『上畑屋』

桂 吉の丞

『抜け雀』

桂 宗助

『芋俵』

桂 文三

『悟気の独楽』

桂 文之助

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

平成三十年二月九日（金）

VOL.47

『初天神』

桂 團治郎

『明石飛脚』

桂 しん吉

『けんげしや茶屋』

桂 米平

『湯屋番』

桂 紅雀

『火焰太鼓』

桂 南光

京都・らくご博物館【夏】

〜夏休み企画・親子で楽しむ落語会〜

平成二十九年八月四日（金）

〈解説〉

桂 歌之助

桂 小鯛

〈落語〉

『四人ぐせ』 桂 二乗

『転失気』 桂 米紫

『四屋敷』 桂 末ん我

『動物園』 桂 南天

京都・らくご博物館【春】

〈特別企画・雀三郎一門会〉

平成二十九年五月十二日（金）

VOL. 45

『米揚げいかき』 桂 慶治朗

『貧乏花見』 桂 雀 太

『野崎詣り』 桂 雀 喜

『ちしや医者』 桂 雀 五郎

『崇徳院』 桂 雀 三郎

京都・らくご博物館【冬】

く特別企画・ざこば一門会く

平成二十九年一月二十七日（金）

VOL. 44

『手水廻し』

桂 そうば

『善哉公社』

桂 ちようば

『不動坊』

桂 出丸

『片棒』

桂 わかば

『厩火事』

桂 ざこば

京都・らくご博物館【秋】

（錦秋寄席）

平成二十八年十月二十一日（金）

VOL. 43

『みかん屋』

桂

鯛

蔵

『八五郎坊主』

桂

雀五郎

『替り目』

桂

米

左

『憧れの人間国宝』笑福亭 たま

『蜆売り』

桂

塩

鯛

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 42

平成二十八年八月五日（金）

『小ほめ』

桂 慶治朗

『佐野山』

桂 ひろば

『親子茶屋』

桂 米 輔

『終活のススメ』

桂 雀 喜

『三枚起請』

桂 米團治

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 41

平成二十八年五月一三日（金）

『青菜』

桂 米 輝

『堪忍袋』

桂 佐ん吉

『茶の湯』

桂 南 天

『佐々木裁き』

桂 歌之助

『幸助餅』

桂 春之輔

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

平成二十八年一月二四日（日）

VOL. 40

『桃太郎』

桂 二葉

『看板の一』

桂 ちようば

『池田の猪買い』

桂 米二

『芝居道楽』

桂 よね吉

『大相撲風景』

桂 文福

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

VOL. 39

平成二十七年十月三〇日（金）

『寿限無』

桂 弥太郎

『親子酒』

桂 紅雀

『茶屋迎い』

桂 文之助

『短命』

桂 団朝

『ハードラック』

笑福亭 仁智

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 38

平成二十七年八月二日（日）

『始末の極意』 桂 鞠 輔

『宗論』 桂 米 紫

『鹿政談』 桂 千 朝

『手水廻し』 笑福亭 晃瓶

『遊山船』 桂 雀三郎

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 37

平成二十七年五月一日（金）

『普請ほめ』

桂 優々

『ふぐ鍋』

桂 吉の丞

『筈碁』

桂 ざこば

『猫の茶碗』

桂 米平

『三十石』

桂 春若

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 36

平成二十七年一月三十日（金）

『しの字丁稚』 桂 福丸

『かぜうどん』 桂 あさ吉

『二番煎じ』 桂 塩鯛

『軽石尻』 桂 九雀

『ねずみ穴』 桂 福団治

京都・らくご博物館【秋】

く米朝アンドロイド落語会く

平成二十六年十一月三日（月）

十五時

VOL. 35

『つる』

桂 米 輝

『七段目』

桂 米 左

トークショー

石 黒 浩

桂 米 團 治

『看板の一』

米 朝
アンドロイド

京都・らくご博物館【秋】

く米朝アンドロイド落語会く

平成二十六年十一月三日（月） 十二時三十分

『つる』

桂 米 輝

『七段目』

桂 米 左

トークショー

石 黒 浩

桂 米 團 治

『たけのこ裁判他』

米 朝
アンドロイド

京都・らくご博物館【秋】

く米朝アンドロイド落語会く

平成二十六年十一月二日（日） 十五時

『いらち傳』

桂 團治郎

『天狗裁き』

桂 宗 助

トークシヨ―

遠藤 慎也

桂 米團治

『たけのこ裁判他』

米 朝
アンドロイド

京都・らくご博物館【秋】

く米朝アンドロイド落語会く

平成二十六年十一月二日（日） 十二時三十分

VOL. 35

『いらち傳』

桂 團治郎

『足あがり』

桂 宗 助

トークショー

遠藤 慎也

桂 米團治

『たけのこ裁判他』

米 朝
アンドロイド

京都・らくご博物館【秋】

く平成知新館開館記念特別公演く

平成二十六年十月三十一日（金）

VOL. 35

『平林』

桂 小 鯛

『道具屋』

桂 歌之助

『動物園』

桂 南 天

『つぼ算』

桂 南 光

『たけのこ裁判他』

米 朝
アインドロイド

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 34

平成二十六年五月十六日（金）

『阿弥陀池』

桂 二 乗

『肝つぶし』

桂 しん吉

『宿題』

笑福亭 銀瓶

『粗忽長屋』

桂 吉 弥

『一文笛』

桂 文之助

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

VOL. 33

平成二十五年十月十八日（金）

『うなぎや』

桂 そうば

『胴斬り』

桂 吉の丞

『試し酒』

桂 塩 鯛

『粗忽長屋』

月亭 文都

『くしやみ講釈』

桂 米 二

京都・らくご博物館【春】

〈新緑寄席〉

VOL. 32

平成二十五年四月十九日（金）

『時うどん』

桂 弥太郎

『京の茶漬け』

桂 ちようば

『仏師屋盗人』

笑福亭 三喬

『女道楽』

内海 英華

『寝床』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

VOL. 31

平成二十四年十月十九日（金）

『狸さゝい』

桂 團治郎

『七度狐』

桂 雀喜

『禁酒関所』

桂 きん枝

『代脈』

桂 南天

『文七元結』

桂 ざこば

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 30

平成二十四年四月二十日（金）

『犬の目』

桂 佐人吉

『書き割り盗塗人』

桂 来ん我

『蔵丁稚』

桂 宗助

『稽古屋』

桂 よね吉

『天神山』

桂 雀松

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

平成二十三年十月二十八日（金）

『子ほめ』

桂

優々

『いらち傳』

桂

わかば

『八五郎坊主』

桂

雀々

『かぜうどん』

桂

吉弥

『禍は下』

桂

春若

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 28

平成二十三年四月二十二日（金）

『みかん屋』

桂 鯛蔵

『天災』

桂 ひろば

『一人酒盛』

桂 塩鯛

『豊竹屋』

桂 米左

『竹の水仙』

笑福亭 枝鶴

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

VOL. 27

平成二十二年十月二十二日（金）

『兵庫船』

桂

小鯛

『七段目』

桂

吉坊

『親子酒』

桂

九雀

『十徳』

桂

文三

『アーバン紙芝居』

桂

小春團治

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 26

平成二十二年八月二十七日（金）

『強情灸』

桂

二乗

『山内一豊と千代』

桂

春蝶

『片棒』

桂

雀松

『天狗裁き』

桂

米平

『ねずみ』

桂

米紫

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 25

平成二十二年四月三十日（金）

『道具屋』

桂 雀太

『私がパパよ』

桂 三若

『子は鎧』

桂 ざこば

『野崎詣り』

桂 こごろう

『影清』

桂 千朝

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 24

平成二十二年一月二十二日（金）

『動物園』

桂 そうば

『向う付け』

桂 紅雀

『トクさんトメさん』笑福亭 仁智

『看板の一』

桂 団朝

『崇徳院』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【秋】

（紅葉寄席）

VOL. 23

平成二十一年十月二十三日（金）

『田楽喰い』

桂 佐人吉

『花筏』

桂 出丸

『交通安全』

桂 小米

『阿弥陀池』

笑福亭 銀瓶

『替り目』

桂 米二

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 22

平成二十一年八月二十一日（金）

『普請ほめ』

桂

二乗

『四屋敷』

桂

よね吉

『悟気の独楽』

桂

米輔

『ちしや医者』

笑福亭

晃瓶

『代書』

桂

雀々

京都・らくご博物館【春】

（新緑寄席）

VOL. 21

平成二十一年四月二十四日（金）

『つる』

桂 さん都

『親子酒』

桂 しん吉

『佐々木裁き』

桂 宗助

『コンパ大作戦』

桂 あやめ

『はてなの茶碗』

桂 米團治

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 20

平成二十一年一月三十日（金）

『時うどん』

桂 吉の丞

『金明竹』

林家 染雀

『宿題』

桂 都丸

『転宅』

笑福亭 三喬

『掛取り』

林家 染丸

京都・らくご博物館【秋】

（錦秋寄席）

VOL. 19

平成二十年十月二十四日（金）

『子ほめ』

桂 雀五郎

『天災』

桂 あさ吉

『職業病』

桂 小春團治

『寄合酒』

桂 団朝

『不動坊』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【夏】

〈納涼寄席〉

VOL. 18

平成二十年八月二十二日（金）

『ろくろ首』

桂

そうば

『蛇含草』

桂

吉坊

『遊山船』

桂

吉弥

『おんな道楽』

内海

英華

『たちぎれ線香』

桂

千朝

京都・らくご博物館【春】

く若草の会く

VOL. 17

平成二十年四月二十五日（金）

『天狗刺し』

桂 雀太

『二人ぐせ』

林家 染左

『愛宕山』

桂 雀松

『寝床』

桂 枝三郎

『猫の茶碗』

桂 小米

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 16

平成二十年一月二十五日（金）

『桃太郎』

桂 福丸

『阿弥陀池』

桂 歌之助

『鷺とり』

桂 雀々

『ふぐ鍋』

桂 米左

『藪入り』

桂 福団治

京都・らくご博物館【秋】

〈栗名月の会〉

VOL. 15

平成十九年十月二十六日（金）

『みかん屋』

桂 さん都

『しまつの極意』

桂 宗助

『猫の忠信』

桂 九雀

『稽古屋』

林家 染二

『鯛』

桂 都丸

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 14

平成十九年八月十七日（金）

『道具屋』

桂 雀喜

『堪忍袋』

桂 つく枝

『青菜』

桂 小米朝

『お玉牛』

桂 米平

『饅頭こわい』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【春】

〈春宵寄席〉

VOL. 13

平成十九年四月二十七日（金）

『御公家女房』 桂 佐ん吉

『桜の宮』 桂 来ん我

『鹿政談』 桂 南光

『星野屋』 月亭 八天

『茶の湯』 桂 米二

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

平成十九年一月十九日（金）

VOL. 12

『正月丁稚』

桂 二乗

『高倉狐』

桂 すずめ

『住吉駕籠』

桂 吉弥

『曲独楽』

桂 米八

『さじ加減』

桂 文我

京都・らくご博物館【秋】

く吉朝さんを偲ぶく

平成十八年十月二十七日（金）

VOL. 11

『軽業』

桂 吉坊

『七段目』

桂 よね吉

『代書』

桂 雀々

『一文笛』

桂 千朝

吉朝さんを語る 桂 雀三郎

京都・らくご博物館【夏】

夕涼みの会

平成十八年八月十八日（金）

VOL. 10

『つる』

桂 吉の丞

『七度狐』

桂 宗助

『遊山船』

桂 都丸

『借家怪談』

笑福亭 三喬

『親子酒』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【春】

〈新緑の会〉

VOL. 9

平成十八年四月二十八日（金）

『兵庫船』

桂 ひろば

『千早ふる』

笑福亭 銀瓶

『天神山』

桂 千朝

『祝いのし』

桂 米輔

『首提灯』

桂 ざこば

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 8

平成十八年一月二十日（金）

『月並丁稚』

桂 ちようば

『掛けとり』

桂 都んぼ

『けんげしや茶屋』

桂 米二

『短命』

桂 雀松

『京の茶漬』

桂 春若

京都・らくご博物館【秋】

〜夜長の会〜

VOL. 7

平成十七年十月二十一日（金）

『手水廻し』

桂 雀五郎

『みかん屋』

桂 しん吉

『かぜうどん』

桂 吉朝

『佐々木裁き』

桂 文我

『くしやみ講釈』

桂 雀三郎

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 6

平成十七年八月十九日（金）

『平の蔭』

桂 歌々志

『七段目』

桂 吉弥

『つぼ算』

桂 都丸

『さくらんぼ』

桂 雀々

『千両みかん』

桂 千朝

京都・らくご博物館【春】

〈花見寄席〉

VOL. 5

平成十七年四月二十二日（金）

『商売根問』

桂 吉坊

『動物園』

桂 こごろう

『上方見物』

桂 小米

『蛸芝居』

桂 米左

『桜の宮』

桂 南光

京都・らくご博物館【冬】

〈新春寄席〉

VOL. 4

平成十七年一月二十一日（金）

『牛ほめ』

桂

紅雀

『秘伝書』

桂

団朝

『不動坊』

桂

九雀

『掛け取り』

桂

小米朝

『替り目』

桂

雀松

京都・らくご博物館【秋】

くもみじ寄席く

平成十六年十月二十九日（金）

VOL. 3

『ちりとてちん』桂 よね吉

『禍は下』桂 宗助

『八五郎坊主』桂 雀々

『まめだ』桂 千朝

『帰り傳』桂 雀三郎

京都・らくご博物館【夏】

（納涼寄席）

VOL. 2

平成十六年八月二十日（金）

『子ほめ』

桂 ひろば

『犬の目』

桂 吉弥

『船弁慶』

桂 都丸

『月宮殿星の都』

桂 文我

『骨つり』

桂 米二

京都・らくご博物館【春】

〈落語と錦影絵〉

VOL. 1

平成十六年四月十六日（金）

『狸の賽』

桂 末ん我

『たいこ腹』

桂 米左

『七段目』

桂 吉朝

中入

錦影絵